

本資料は(一財)社会変革推進財団との業務委託契約に基づき、SIMIの責任において制作されました。原著の著作権は当該資料を作成した作者にあり、日本語化された資料の著作権は(一財)社会変革推進財団及び(一財)社会的インパクト・マネジメント・イニチアチブにあります。(https://simi.or.jp/grc)

2022年グローバルインパクト投資 市場規模調査レポート

GIINsight: Sizing the Impact Investing Market 2022
Global Impact Investing Network (GIIN)

2022年2月

SIMI 抄訳・まとめ

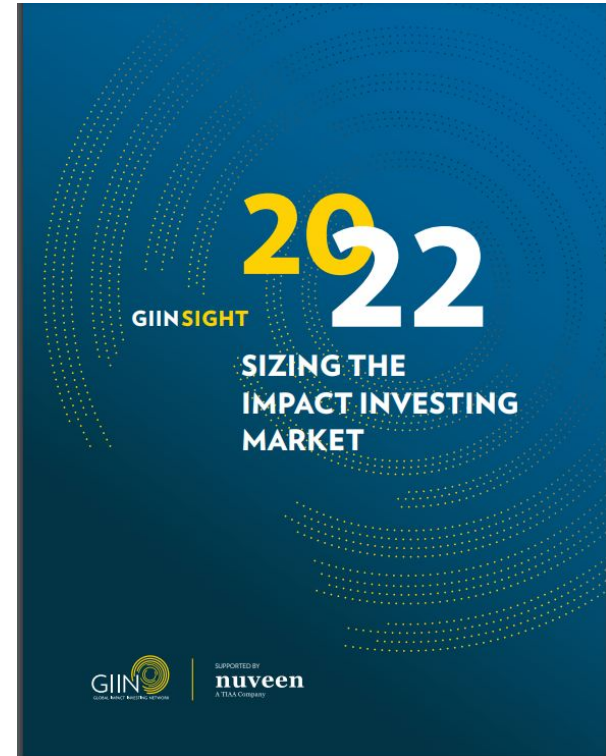
※ハイライト(太字)はまとめの際に独自につけたものです。

序文:グローバルインパクト投資市場規模調査レポートの重要性について

- インパクト投資のグローバル市場は **2022年調査では運用額ベース (AUM: Asset Under Management)で1.164兆ドルと試算、心理的な壁ともいえる「1兆ドル超え」を達成した。**
- この調査結果から市場が順調に成長していることが確認できたが、引き続き**インパクト投資市場拡大をインテグリティを持って拡大させていくことが非常に重要。気候変動や社会的不平等を是正しようとする世界の願いにインパクト投資が応えうることを示していく必要がある。**
- この調査では3,000近い上場および非上場市場の投資家や投資仲介機関のデータをスクリーニングし分析を実施。調査対象はGIINが定めるインパクト投資の基準に合致した投資家のみである。
- 読者には、インパクト投資分野が急成長を遂げ、持続可能な世界の構築に向け歴史上重要な役割を担いつつあることを認識してほしい。

グローバルインパクト投資ネットワーク共同創始者兼 CEO

Amit Bouri



当調査の背景と結果並びに目的

調査の背景と結果について

- 2030年のSDGs達成には**4.2兆ドルの資金が不足している**と試算される。**この資金不足は銀行や機関投資家が保有する全資産のうちわずか 1.1%をシフトすれば解消される**と言われている。足許いくらの運用資金が投下されているか計測することは持続性のある社会実現に向けた実行フェーズに推移する中で非常に重要。
- 今次調査により**世界のインパクト投資市場規模が 1.164兆ドルに達した**ことが判明。同時に**2030年のSDGs達成期限が目前に迫り、気候変動や社会的不公平解消を解消してゆくにはまだまだ不十分**。

当調査の目的

- 市場規模を公正かつ的確に算定することは発展途上のインパクト投資業界においてデータポイントとして重要。インパクト投資と近いサステナビリティ関連投融資との比較、新規資本の流入規模、インパクト投資業界の変遷自体を評価することが可能となる。
- **インパクト投資市場規模の調査を定期的に行うことは当該投資の関連性と重要性、つまり投資がどのように実社会へのポジティブインパクトに貢献しているかを把握する上で重要**である。



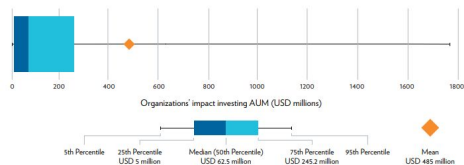
市場規模調査に利用されたサンプルデータからの全体考察

市場規模調査ではサンプルデータセットの分析を用いて全体を推計することが一般的な手法であり、当調査でも同様の手法を採用。以下は全体推計に用いられたサンプルデータからの考察ポイント抜粋。

運用団体あたりの投資額

- 1,289の投資家(総運用額=6,230億ドル)のうち、投資平均運用額は4.85億ドル、中央値は0.625億ドルと乖離
- 特定の大型投資家の影響を除くべく、上位34団体を除いた平均運用額は2.247億ドル
- 平均的な投資家はインパクト投資が依然少額であること、新規参入者は少額運用から開始していることと推定

n = 1,289 organizations with known AUM data, representing USD 623 billion. Showing directly invested capital only, as of end 2021. Showing 5th through 95th percentiles. All figures in USD millions.

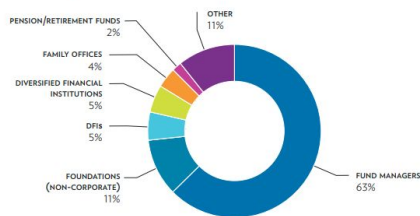


Source: Global Impact Investing Network (GIIN), 2022

運用団体の種別構成比率

- サンプル数896のうち、投資仲介機関(Fund Manager)の比率は組織数別で63%、運用額で61%
- 開発金融機関(DFIs: Development Financial Institutions)は組織数別では5%ながら、運用額では27%と投資仲介機関に次ぐ規模。DFIは組織あたりのインパクト投資運用額が大きいことが分かる

n = 896; excludes organizations for which organization type was unknown



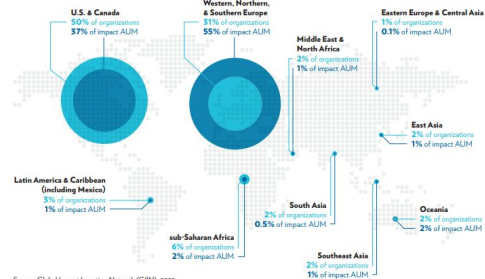
Note: Other includes Insurance Companies, Corporate Foundations, Endowments (non-religious), Permanent Investment Companies, and Sovereign Wealth Funds.

Source: Global Impact Investing Network (GIIN), 2022

運用団体の本社所在地

- サンプル1,013組織のうち、大多数の組織が欧米等先進国に本社が所在
- 運用金額ベースで見ると欧米等先進国の運用団体が92%を占め、一方の発展途上国をベースとする運用組織の運用金額は8%にしかならない

n = 1,013; excludes organizations for which headquarters location was unknown



Source: Global Impact Investing Network (GIIN), 2022

ご利用条件

本資料は一般財団法人社会的インパクト・マネジメント・イニシアチブ(Social Impact Management Initiative: SIMI) (以下「当法人」といいます)が運営するIMIグローバルリソースセンター(以下「本ウェブサイト」といいます)に掲載されているものです。

本ウェブサイトを利用される前に以下の利用条件をお読みいただき、これらの条件にご同意された場合のみご利用ください。本ウェブサイトをご利用されることにより、以下の条件にご同意されたものとみなします。

なお、以下の条件は、予告なしに変更されることがあります。本条件が変更された場合、変更後の利用条件に従っていただきます。あらかじめご了承ください。

1. 著作権について

本ウェブサイト上のすべてのコンテンツに関する著作権は、特段の表示のない限り当法人および当該資料の原著の作者に帰属しております。そのすべてまたは一部を、法律にて定められる私的使用等の範囲を超えて、無断で複製、転用、改変、公衆送信、販売などの行為を行うことはできません。

2. 免責事項

本ウェブサイトは、社会的インパクト・マネジメントに関連する海外の文献や資料を、日本語に訳しまとめたものを、著者及び出版元の許可を得て掲載しています。本ウェブサイトに掲載されているコンテンツは、あくまでも便宜的なものとして利用し、適宜、英語の原文を参照していただくよう、お願いいたします。

誤りのないようあらゆる努力をしておりますが、誤訳、あるいは、掲載されている情報の使用に起因して生じる結果に対して、当法人関係者及び当ウェブサイトは、一切の責任を負わないものといたします。

当法人は、予告なしに、本ウェブサイトの運営を中断または中止、掲載内容を修正、変更、削除する場合がありますが、それらによって生じるいかなる損害についても一切責任を負いません。また本ウェブサイトのご利用によりご使用者様または第三者のハードウェアおよびソフトウェア上に生じた事故、データの毀損・滅失等の損害について一切責任を負いません。

3. リンクについて

営利、非営利、イントラネットを問わず、本ウェブサイトへのリンクは自由ですただし、公序良俗に反するサイトなど、当社の信用、品位を損なうサイトからのリンクはお断りします。また事前事後にかかわらず、その他の理由によりリンクをお断りする場合があります。

4. 資料の引用について

本ウェブサイト上に掲載された日本語まとめ、抄訳及び翻訳資料を引用する際には、出典の著作者名として「一般財団法人社会的インパクト・マネジメント・イニシアチブ(IMI)グローバルリソースセンター」及び当該資料の原著の著作者名を、併せて明記ください。なお、引用の範囲を超えらると思われる場合は、当法人および当該資料の原著の著作権者に了解を得てください。